# 3-8.校区別ハザードマップ

## ①神田・呉服小学校区　校区別カルテ

### Point 1 想定される災害

●神田小学校区では大雨により、内水氾濫、洪水（猪名川）、洪水（箕面川）、洪水（神田川）が想定されています。内水氾濫、または猪名川の洪水が発生すると、校区の広域で浸水するおそれがあります。また、神田２丁目・３丁目・４丁目と、ダイハツ町の広域で浸水継続時間が１日以上継続するおそれがあります。

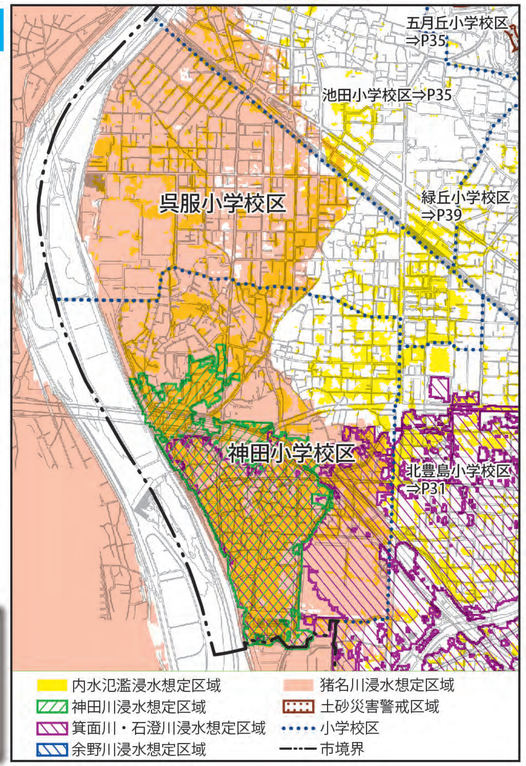
●呉服小学校区では大雨により、内水氾濫、洪水（猪名川）が想定されています。内水氾濫、または猪名川の洪水が発生すると、校区の広域で浸水するおそれがあります。

●猪名川沿い、神田川沿いで、早期に立退き避難が必要な区域が指定されています。

●ため池が決壊した場合に浸水のおそれがある地域があります。(P22)

●土砂災害警戒区域の指定はありません。

想定される災害区域




### Point 2 お住いの町丁目の被害想定

**神田小学校区**

| 町丁目名 | 内　水（最大浸水深） | 洪水（最大浸水深） 神田川 | 箕面川 | 猪名川 | 土砂災害 |
|---|---|---|---|---|---|
| ダイハツ町 | 0.5～3.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 5.0m以上 | ― |
| 神田１丁目 | 0.5～3.0m未満 | ― | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 神田２丁目 | 0.5～3.0m未満 | 0.5～3.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | ― |
| 神田３丁目 | 0.5～3.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 5.0m以上 | ― |
| 神田４丁目 | 0.5～3.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 3.0～5.0m未満 | 5.0m以上 | ― |

**呉服小学校区**

| 町丁目名 | 内　水（最大浸水深） | 洪水（最大浸水深） 箕面川 | 猪名川 | 土砂災害 |
|---|---|---|---|---|
| 宇保町 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 呉服町 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 室町 | 0.1～0.5m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 桃園１丁目 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 桃園２丁目 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 八王寺１丁目 | 0.5～3.0m未満 | ― | ― | ― |
| 姫室町 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |
| 満寿美町 | 0.5～3.0m未満 | ― | 0.5～3.0m未満 | ― |

### Point 3 自宅外へ避難する場合

避難行動判定フロー（P23）の結果に従い、時間的余裕をもって安全に避難しましょう。避難場所に避難する場合は、開設状況や避難経路の安全性も確認しましょう。

**指定緊急避難場所** 詳細はP3をご覧ください

| 小学校区 | 名　称 | 洪水 | 土砂災害 | 避難所 指定 | 避難所 一般 |
|---|---|---|---|---|---|
| 神田小学校区 | 神田小学校 | △ | ○ | | ○ |
| | 神田北会館 | ○ | ○ | | |
| | 北神田会館 | × | ○ | | |
| | 神田会館 | × | ○ | | |
| | 中之嶋会館 | × | ○ | | |
| | 河原島会館 | × | ○ | | |
| | 早苗の森会館 | △ | ○ | | |
| | 宮之原会館 | △ | ○ | | |
| 呉服小学校区 | 呉服小学校 | △ | ○ | | ○ |
| | 桃園会館 | △ | ○ | | |
| | 呉服会館 | △ | ○ | | |
| | 姫室・室町会館 | △ | ○ | | |
| | 宇保会館 | ○ | ○ | | |

内水　洪水　土砂災害

## ① 神田・呉服小学校区

内水 洪水 神田川 土砂災害

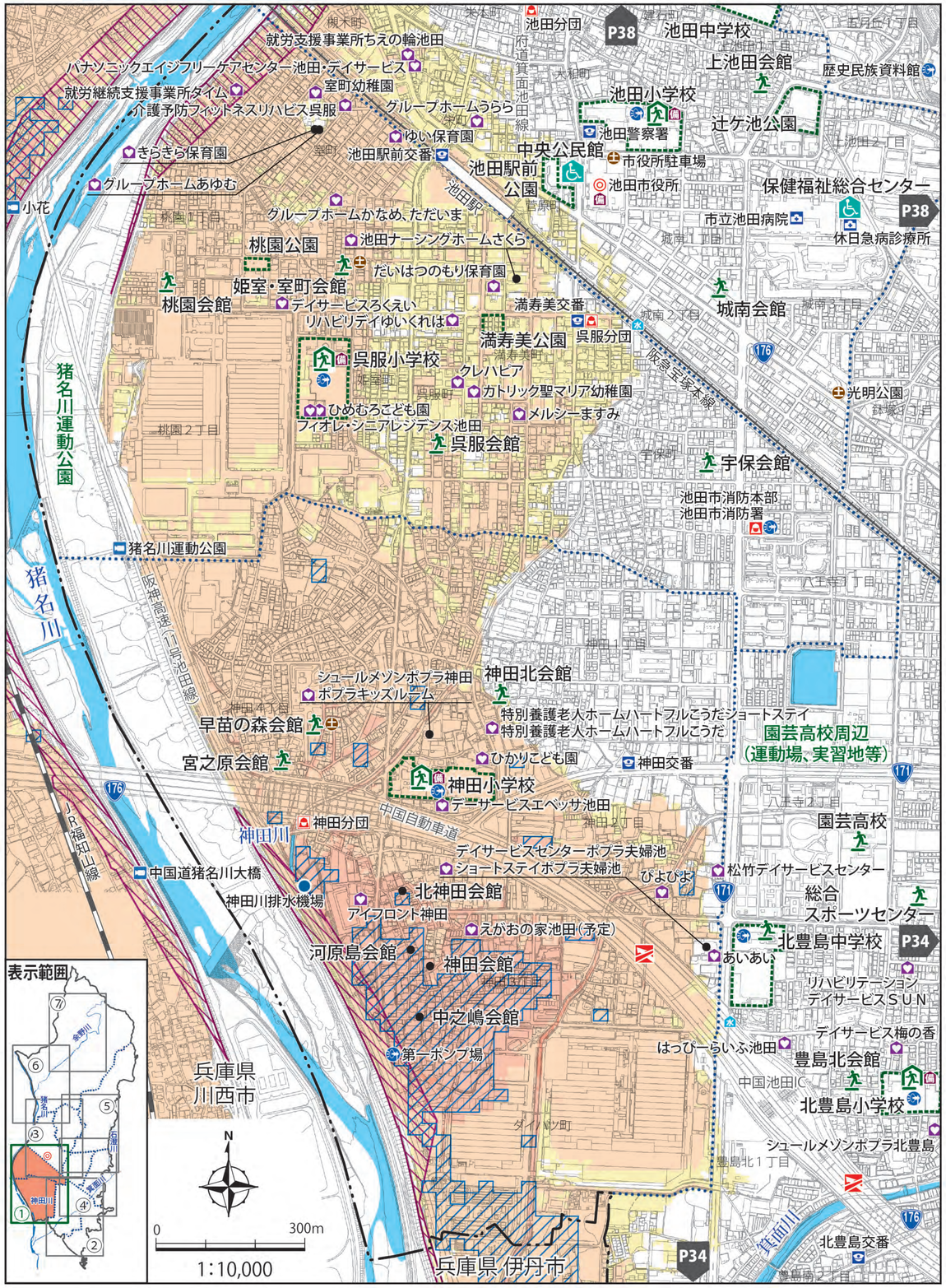
## ① 神田・呉服小学校区

内水 洪水 箕面川 土砂災害

## ① 神田・呉服小学校区

内水 **洪水** 猪名川 土砂災害

## ① 神田・呉服小学校区



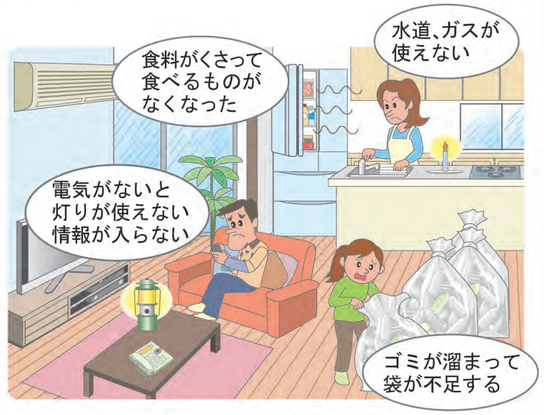

## 防災コラム1

### 浸水継続時間について

浸水継続時間の長い区域については、立退き避難せず自宅等に避難した場合、以下のようなリスクが考えられます。屋内安全確保を行う場合は、事前に食料や水、生活用品等の備蓄品（⇒P59）を準備しておきましょう。

**自宅にとどまった場合のリスク**

- ●浸水深が深い場合には、家から外に出られない
- ●備蓄していても水や食料等がなくなる
- ●衛生環境が悪化する
- ●病人が出た場合に対応が難しい
- ●電気、ガス、水道が止まる
- ●停電等により情報を得ることができなくなる
- ●高層階では
  - ◆エレベーターが止まり、階段での移動を余儀なくされる
  - ◆低層階からの水・食料等の救護物資が調達しにくくなる
  - ◆病人が出たとき、階段での移動は困難を極める　等




## 防災コラム2

### 感染症状況下で災害が起きたら

**感染症状況下における避難について**

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、**危険な場所にいる人は避難することが原則です。**

**知っておくべきポイント**

- ●安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- ●避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親せき・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- ●マスク・消毒液・体温計が不足しています。できるだけ自ら携行してください。

出典：内閣府（防災担当）・消防庁「新型コロナウイルス感染症が収束しない中における災害時の避難について」

**避難所での感染症予防のために**

災害時には、感染症のリスクが高まります。特に避難所では、衛生状態を保つことが大切です。飛沫感染や空気感染により感染拡大するおそれがあるため、感染症に「自分がかからない」ために咳エチケット等を行いましょう。

**感染症予防のために**

**トイレについて**
- ●トイレはきれいに使いましょう。
- ●トイレを汚した場合には職員にお知らせください。
- ●使用前後には便座を拭きましょう。

**手洗いについて**
- ●トイレのあとや食事の前には手を洗いましょう。
- ●水が出ない場合には、アルコール消毒剤を多めに手に取り、手拭き用の紙で拭き取りましょう。

**食べ物について**
- ●袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、直接食べましょう。
- ●おにぎりを握るときは、使い捨て手袋の使用やラップに包んで作りましょう。

出典：厚生労働省「皆様へのお願い～感染症予防のために～」